



# 19万人のひろば

## パラグアイで農業支援活動

JICAボランティア 齋藤修平さん

▶12月25日、秋葉市長を表敬訪問した齋藤さん(右)



JICA(独立行政法人国際協力機構)は、開発途上国の経済・社会の発展に貢献することを目的としたボランティア事業を行っています。この事業の青年海外協力隊として、市内在住の齋藤修平さんが今年の1月から2年間、パラグアイに派遣されています。

小さいころから実家で家庭菜園をやっていたことがきっかけで農業に興味を持ち、大学でも農業経済を学んだ齋藤さん。「世界の貧困や飢餓をなくしたい」と、パラグアイの農業経営改善や、野菜の生産力向上など農業支援を行います。

## 石巻支援の感謝を、八千代で“音”返し

東日本大震災チャリティコンサート 被災地高校音楽部招へい〜縁〜

12月22日、市民会館で宮城県の石巻北高校吹奏楽部と石巻好文館高校音楽部を招いた「東日本大震災チャリティコンサート 被災地高校音楽部招へい〜縁〜」が開催されました。

このコンサートのきっかけは昨年春、石巻北高校と八千代高校のサッカー親善試合でした。試合後の慰労会で、石巻北高校の教諭から「震災以降、吹奏楽部など文化系クラブの生徒が発表する場がない」と聞いた、飲食店を営む増田恭子さんが有志を集め、このコンサートを実現させました。

石巻北高校は、「クリスマス・イブ」などを情感豊かに演奏しました。「緊張と不安で一杯でしたが、この機会をいただいたことに感謝したい」と副部長の中野渡望さん。石巻好文館高校は、「上を向いて歩こう」などを被災に負けない爽やかな声で歌いました。「多くのひととの“縁”を強く感じた。感謝の気持ちを忘れず頑張りたい」と部長の木村はるなさん。両校とも演奏が終わると、アンコールの拍手が湧き上がりました。

企画に賛同したバイオリニストの石川寛子さん、ピアニストの長谷川美佐子さん、バリトン歌手の崔宗宝さん、八千代少年少女合唱団も演奏を披露。最後は出演者全員と観客の皆さんで、NHK東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」を歌い、ほぼ満席



▲宮城県石巻北高等学校吹奏楽部



▲宮城県石巻好文館高等学校音楽部

となった会場が一体になって盛り上がりました。コンサートの諸経費を引いた売上額と、募金額の合計は105万9,612円。石巻北高校と石巻好文館高校に20万円ずつ、石巻市に60万円を寄付し、残額は義援金に充てました。ご協力ありがとうございました。

## 拉致被害者全員の早期救出に向けて

3月2日(日)、市民会館で「奥村喜美子ふれあいコンサート」を開催

拉致被害者家族の支援活動の一環で、「奥村喜美子ふれあいコンサート」が開催されます。これは、拉致被害者全員の早期救出に向けて、理解を深め、関心を持ち続けてもらうことを目的としたもの。奥村喜美子さんのソプラノの披露とともに、拉致被害者家族の横田滋・早紀江夫妻を迎えた講演会も行われます。ロビーでは拉致被害者・横

田めぐみさんの写真展示も。コンサートの収益の一部は、拉致被害者家族連絡会に寄付されます。

横田めぐみさんが被害に遭ってから、今年で36年目を迎えます。同実行委員会では、小中学校や老人ホームなどで皆さんに協力をお願いし、3万6,000羽の折り鶴を作り、拉致被害者の1日も早い救出を願います。



▲横田滋、早紀江夫妻



▲奥村喜美子さん

▶日時 3月2日(日)午後2時～4時20分 ▶場所 市民会館大ホール ▶入場料 3,000円(全席自由) ▶チケット申し込み先・問い合わせ 同実行委員会・宮丸☎482-3703

## 一斉放水で消防・防災への決意新たに

消防出初式で安全安心を祈願

出初式は、万治2年(1659年)、江戸の上野東照宮で定火消が行った出初がはじまりと伝えられ、これをきっかけに、正月の恒例行事として受け継がれています。

1月12日、市民体育館で消防出初式が開催され、市内各地区の消防団など関係者が集まりました。式典では、「安全安心は市民の願い。地域の防災役の要として活躍を」と秋葉市長の式辞をはじめ、表彰や感謝状贈呈などが行われました。八千代高校「鼓組」の和太鼓演奏後、市民会館の駐車場で一斉放水を行いました。「これが今年最後の放水になるように」と祈念して舞い上る水しぶきは、見ている人たちの消防・防災への意識を新たにしました。



▲女性消防団員も一斉放水に参加しました

やちよ俳壇 494回 小林希世子選

幼子をあややすに外し革手套  
冬の蝶傷みし翅を負ひ歩く  
仏壇の灯明ゆらと柿照らす  
京言葉はんなり響き町師走  
衿巻に吐息こもらせ帰り来る  
揺れざれば見過してゐし枯尾花  
生り年の蜜柑日射をはね返す  
山暗し葡萄は甘さ加へつつ  
舐ひ綱揺らし木枯沖へ急く  
富士悠々雲一つ無き冬の空  
山茶花や昔空き地に紙芝居  
冬ざれや戦場が原の一本道  
冬夕焼富士へゆっくり一礼す  
寺の町声を囁らして暦売り  
冬空の奥へ奥へと飛機一つ  
承らへて気弱となりし炬燵かな

勝田台 小泉 惇子  
八千代台北 大島 宏  
村上団地 松本 智子  
八千代台東 小山寿美子  
大和田新田 浅香 満子  
勝田台 沼本 嘉幸  
大和田 青木 滋  
緑が丘 上條 秋生  
下市場 板倉美智子  
八千代台北 小川 育代  
八千代台西 六戸 光子  
大和田新田 竹内 禎子  
勝田台 大井 友子  
勝田台 間瀬 花  
勝田台 三橋 昇  
八千代台北 戸村 伸

選評 一句目、「革手套」は手ざわりの柔らかい羊、山羊、鹿などが好まれるが、はめたまま幼子の白桃のような頬に触れるのは一寸気後れがする。「手袋を外し」でそれを表現している。(けもの臭き手袋呉れて行方知れず―西東三鬼)二句目、冬に見かける蝶の痛ましい様子に作者は人間の姿を重ねたのであるうか。誰にも来る「老い」というもの。(芥焼く煙のなかの冬の蝶―沢木欣一)三句目、仏壇に供えられた熟柿の艶々とした赤さ。灯明という小さな炎のゆらめきに照らされた美しさ。これらは切ないまでの詩情を与えてくれる。三句とも季語が効果的である。

### リサイクル・ガイド

消費生活センター ☎485-0559

●この欄のお問い合わせは消費生活センターへ。受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時まで(午後4時～5時は☎483-1151へ)。交渉は当事者で行い、結果は必ず同センターへ報告を。

【あげます】▶ひな人形(7段飾り) ▶介護用ポータブルトイレ(新古品)

【ゆずって/有料】▶村上東中学校の女子制服/Mサイズ(160cm) ▶村上ひかり幼稚園制服・体操服一式

※消費生活センターでは、食品の放射性物質検査も実施しています

---

テレビ 広報 やちよNAVI

あなたの思いを市民活動に届けよう! 1%支援制度

J: COMチャンネル(デジタル放送11ch デジアナ変換放送2ch)で1~15日12時、20時30分/各15分間

PDF 広報やちよは、市ホームページでも見ることができます(PDF版)